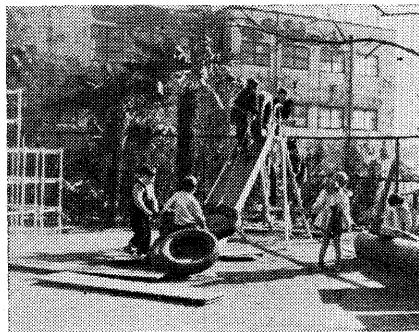


自動車の古タイヤーで遊ぶ

大日坂幼稚園

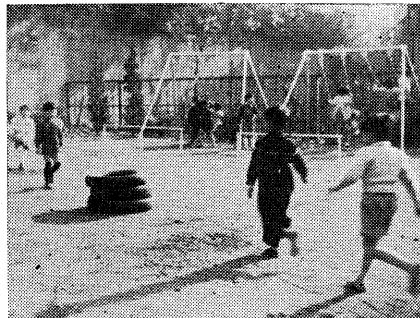
全身の力でぶつかっていいて、しかも危険の無い遊び道具、こんな条件をそなえている何か適當なものはないかと長い間さがしていた。店の横がわにいくつも重ねてあるドウナツ型の古タイヤー。あたりにも三つ四つ無造作にころがっているのを、朝夕の往き帰りの電車からこれを眺めながらある時ふと思いついた。これを幼稚園で使ってみたらどうかしらと。厚手のゴム、丸いこと、手ごたえのある大きさ、値段も高くはない。

- 古タイヤーこれにていかに遊ぶやと
七つばかりを買って与えぬ ●
- 全身の力をこめて輪をまわし
走り走りぬ庭いっぱいを ●
- この一つとられまじとや警戒し
白線めだつタイヤーを離さず ●
- ままだとの一やくにせり積み重ね
お風呂よといい中にしゃがみぬ ●
- 二児はささえ一児男々しく上に立ち
ゆうゆう空に体操をする ●
- 今日は兩物置にあるを幾度か
検分にいき納得せるらし ●



同じく保育日誌の書抜きより……

- 大小あるので大きい方、また白線のついているのが人気あり
- 早く登園またはお弁当のあとなど早いものがちのとりあい
- ジャングルにはめて遊ぶ



- 馬に乗るようにしてジャングルにつかまる
- タイヤーだけを滑り台の上から転がし、勢よくころがるのを見て喜ぶ
- つなげて、並べて電車ごっこ
- シーソーにする
- 円木の上を走らせて遊ぶ
- 並べて一つ一つ飛び歩く
- しつかりした紐を結びつけていろいろに遊ぶ

(秋保登喜子)

※
※
※
※

使い始めてから三ヵ月ばかりになるが、これへの興味は毎日つづき、今なお使っている中に遊び方をつぎつぎみつけ出しているのに気がつく。数としては三十人に五つ六つというのが適当らしい。

